

みなさまからの

請願2件・陳情1件を審査

3月会議で審査された請願・陳情の結果をお知らせします。

請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。

請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者

公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(全員賛成)

委員会の主な意見

政府の進めるデジタル田園都市国家構想への取り組みをはじめ、誰一人取り残さないデジタル社会の実現という趣旨に賛同することができる。

採択

介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種拡大を求める意見書の提出を求める請願

◎請願者

公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(全員賛成)

委員会の主な意見

新型コロナウイルス感染症の流行拡大が繰り返される中で、介護職員の離職を防ぎ、人員を確保することの重要性が認識された。介護職員の社会的地位向上を含めた処遇改善を図ることが極めて重要と思われる。請願内容はおおむね支持できる。



採択された2件の請願による
意見書と、委員会発議による
意見書を内閣総理大臣ほか
関係機関に送付しました

不採択となった陳情

母（毛嘉萍）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

◎陳情者

付 偉彬
(全員反対)

委員会の主な意見

事実確認などを議会で行うことは非常に困難であり、不当逮捕についても、客観的に公平な事実関係や逮捕理由について確認したい。外交に関することであり、中国政府と法輪功の関係について、事実関係を判断しうる基礎がない。

委員会発議で意見書を提出

ロシア軍のウクライナからの即時撤退を求める意見書

提出者 津幡町議会運営委員長 洲崎 正昭

本町議会は、ロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、軍の即時撤退と国際法の遵守を強く求める。よって、政府におかれてはロシアに対し強硬に抗議を申し入れるとともに、停戦に向けてさらなる制裁を科すよう要望する。
(全員賛成)

令和4年度一般会計予算

賛成できない予算がある

自衛官募集事務費の計上について反対する。核共有提言が出されるなどの危ない状態で、自衛官の命は保証されないため、町は若者の自衛隊への入隊を歓迎すべきではない。

塩谷 道子議員

反対討論